

イエスは弟子としての重要な問題について語る

神の摂理を信じて生きる

ルカ12章22-34節（同様の繰り返しテキスト：マタイ6.25-32）

22 それからイエスは弟子たちに言いました。

「それゆえ、私はあなた方に命じます。自分の命のことで、何を食べようかと心配したり、自分の体のことで、何を着ようかと心配したりしてはいけません。23 命は食物以上のものであり、肉体は衣服以上のものである。

24 「あなたたちはカラスから教訓を学びなさい。彼らは種を蒔くことも、刈り入れることもせず、倉庫も納屋也没有。しかし、神は彼らを養い続けておられます。あなたたちは、ただの鳥よりもはるかに価値のある存在です。

25 「だれが、絶えず思い煩うことで、あなたの命に一時間でも加えることができるでしょうか。26 このとても小さなこともできないのに、なぜ残りのことについて心配し続けるのですか？

27 「野の花の育ち方から学ぶべきことがある。花は一日中働き続けたり、糸を紡ぎ続けたりはしない。しかし、私はあなたに言う。栄華を極めたソロモンでさえ、これらの花の一つほど美しく着飾ることはできなかった。28 今日は生えていても、明日は火に投げ込まれる野の草でさえ、神はいつもこのように装って下さるのですから、まして信仰の薄いあなたたちには、どれほどよく装って下さるのでしょうか。

29だから、わたしはあなたがたに命じる。何を食べようか、何を飲もうかと、思い煩ってはならない。30 異教の世界はそのようなものを絶えず求めています。あなたがたの父は、あなたがたがそれらを絶えず必要としていることを常にご存じです。」

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ = <sup>MT</sup>、マーク = <sup>M</sup>、ルカ = <sup>L</sup>、ヨハネ = <sup>J</sup>、使徒行伝 = <sup>A</sup>。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書書を識別します。さらに、**赤いイタリック体はイエスの言葉を示します**。旧約聖書の引用は大文字で書かれています。

コンテキストダイジェスト	
位置	ユダヤのどこかで何千人もの群衆に語りかける
タイムライン	10月または11月（33、34か月目）
イエスの生涯の文脈	第六段階：イエスの後期ユダヤ教宣教

## デイリー・ジーザス・ニュース #188

	D. イエスはユダヤで宣教し、弟子たちを訓練する
	3. イエスは弟子としての重要な問題について語る
タイトル	の恵みに信頼して生きる

### コメント：

イエスは弟子たちに、自分自身の考え、態度、行動をイエスに合わせることで、イエスに従うことの大切さを教えていました。今日の朗読では、イエスはこの原則を、私たちの必要を満たす神の摂理への信仰に当てはめています。主は約18ヶ月前にガリラヤで、マタイ6章25-34節の「山上の教え」の中で、同じ真理を教えられました。これらは時代を超えた真理であり、私たちはイエスと共に歩む中で、決して学び続けることができます。

イエスはこの箇所では、神が私たちの物質的な必要を満たすことについてどのようにお考えなのかを説明しています。イエスは弟子たちに二度、神が鳥（12:24）と野の花（12:27）の物質的な必要をどのように満たすかをよく考え、そこから永遠の教訓を学ぶようにと命じました。重要なのは、心配するのではなく、神の摂理を信頼することによって、神に同意することを学ぶことでした。

すべての生命の共同創造主であり、維持者であるイエスは、父なる神がすべての被造物の必要を満たそうとする思いと意図を知っていました。神は愛です。それゆえ、神は創造物を、それぞれの生き物の必要があらかじめ与えられ、それを満たすように設計しました。これが神の意志であり、創造物全体に示されています。

父なる神は、すべての鳥に食物を与えました。そして、何十億もの野の花を創造し、人間のファッションデザイナーの手には負えない美しさと栄光をもって生きさせました。動物（鳥）と植物（花）に対する神の摂理的な配慮についてイエスに同意すると同時に、私たちに対する神の配慮にも同意するのです。

摂理とは、私たちが創造した神が私たちの必要をすべて事前に知っておられるということです。神は私たちを無条件に愛しておられるので、私たちが求める前から、私たちの必要を満たすために既に計画し、備えてくださっています。ですから、神に同意するということは、心配をやめるということです。

**「心配するのをやめなさい」**という戒めを与えました。イエスが用いた時制は、歯痛のしつこい痛みのように、執拗に、あるいは絶えず心配してはならないという意味です。確かに、私たちは神の資源を賢く管理する必要があり、それは自分の状況を認識することを意味します。しかし、私たちは、神が私たちが仕える主な供給者であり、私たちが求める前に、必要なものはすべて既に用意してくださっているという確固たる信念のもとにそうするのです。

神の役割は、私たちに必要なものを生産し、供給することです。そして、神の栄光のためにそれを効果的に管理するのは私たちの役割です。これらの役割を混同しない限り、私たちは喜びと平和のうちに生きることができます。

## デイリー・ジーザス・ニュース #188

応用：

あなたはいつも何を心配する傾向がありますか？

あなたの役割はどのようにして「マネージャー」から「プロデューサー」に変わったのですか？

現在の心配事について、具体的にどのような方法でイエス様の祈りに同意する必要がありますか？